

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和4年度】

(④社会体育施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市安養寺運動公園		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	主事 杉山 アレックス
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市スポーツ施設条例					
	(2) 施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民(東遠圏域)の健康及び体力を増進させるため					
	(3) 施設が有する設備、機能の概要	多目的広場(8,972㎡軟式野球1面)、テニスコート(ハードコート2面、ナイター設備有)、屋外プール(50m×8コース)、管理棟、駐車場(120台)					
	(4) 施設建設年度	平成2年度					
	(5) 耐震性能の有無	有					
	(6) 将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	プールFRP修繕(R5・650万円)			プールサイド改修(R6～・3,800万円)		
		プールろ過機ろ材修繕(R5・110万円)			トイレ改修(R6～・350万円)		
		多目的グラウンド改修(R6～・920万円)					
		テニスコート人工芝改修(R6～・1,610万円)					
	(7) 指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体					
	(8) 指定期間	平成29年 4月1日 から 令和9年 3月31日 まで					
	(9) 債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし ※設定ありの場合、(期間 平成29年度 ～ 令和8年度) (限度額 1,723,534 千円)					
	(10) 施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11) 自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。					
(12) その他事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
(13) 事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14) 利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和 4 年度)						

区分		R02実績	R03実績	R04実績	R05当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	37,210	37,210	37,210	37,210	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	30,144	34,180	32,055		
	内訳 (施設・設備ごと)	①多目的広場	7,897	7,990	7,581		
		②テニスコート	5,992	6,809	5,534		
		③ミーティングルーム	1,531	1,869	2,271		
		④ゲートボール場	2,500	2,501	2,522		
		⑤プール	9,403	12,631	12,180		
		⑥観客数	2,821	2,380	1,967		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	①多目的広場	A平日昼間	16.5%	24.0%	20.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
			B平日夜間	65.5%	57.0%	61.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数1 × 営業日数)
			C土日祝昼間	57.9%	60.0%	55.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
			D土日祝夜間	10.3%	12.0%	10.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数1 × 営業日数)
②テニスコート		A平日昼間	30.0%	33.0%	24.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数10 × 営業日数)	
		B平日夜間	68.1%	61.0%	45.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)	
		C土日祝昼間	78.5%	82.0%	79.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数10 × 営業日数)	
		D土日祝夜間	49.8%	42.0%	24.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)	
③ミーティング ルーム		A平日昼間	38.0%	37.0%	50.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)	
		B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		C土日祝昼間	31.0%	37.0%	40.0%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)	
		D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		

2 利用状況	④プール	A平日昼間	77.6%	119.0%	95.1%		算出式:利用者数/(利用可能区分2×定員120×営業日数)	
		B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%			
		C土日祝昼間	128.5%	150.4%	152.1%		算出式:利用者数/(利用可能区分2×定員120×営業日数)	
		D土日祝夜間	0.0%	0.0%	30.0%		算出式:利用者数/(利用可能区分1×定員120×営業日数)	
	A平日昼間							
		B平日夜間						
		C土日祝昼間						
		D土日祝夜間						
	A平日昼間							
		B平日夜間						
		C土日祝昼間						
		D土日祝夜間						
	区分		R02実績	R03実績	R04実績	R05当初	備考	
	3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
		(2)利用者一人当たりの運営経費		453	471	502		
		(3)運営日数		285	312	309	307	
(4)運営人員		①正規職員	2.0	2.0	3.0	2.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	3.0	3.0	12.0	12.0		

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		R02決算額	R03決算額	R04決算額	R05当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	10,867,651	12,524,104	12,804,221	12,835,000	
	②印刷費	0	0		0	
	③通信費	226,561	213,023	212,476	240,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	188,468	822,930	179,308	170,000	
	⑤借上料	556,661	750,220	912,698	909,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	1,304,930	1,301,130	1,313,740	1,314,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	515,025	492,613	659,569	503,000	
	計	13,659,296	16,104,020	16,082,012	15,971,000	
	対前年度増減率		17.9	△ 0.1	△ 0.7	
区分		R02決算額	R03決算額	R04決算額	R05当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	1,865,719	2,273,675	2,359,505	2,420,000	
	建物管理委託	1,865,719	2,273,675	2,359,505	2,420,000	
	②修繕費	561,880	315,733	233,933	126,000	
	③光熱水費	2,893,244	2,824,261	3,995,864	4,790,000	
	④燃料費	170,622	136,927	171,129	230,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	978,794	912,387	1,002,417	936,000	
	計	6,470,259	6,462,983	7,762,848	8,502,000	
	対前年度増減率		△ 0.1	20.1	9.5	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		20,129,555	22,567,003	23,844,860	24,473,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		67.9	71.4	67.4	65.3	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		4,456,800	5,376,085	4,984,580		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		32.6	33.4	31.0		

Ⅲ 収支差額の状況

注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 施設利用料金収入	4,456,800	5,376,085	4,984,580	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 15,672,755	△ 17,190,918	△ 18,860,280	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	18,213,000	17,114,000	17,114,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 自主事業の収入	947,281	916,740	1,309,770	
b) 自主事業の支出	648,188	405,946	419,380	
収支差額 a)－b)	299,093	510,794	890,390	
c) その他事業の収入	40,872	0	443,000	光熱費高騰対策支援金(R04)
d) その他事業の支出	0	0		
収支差額 c)－d)	40,872	0	443,000	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	【達成できていない点・主な課題】 ・市民の憩いの場としても利用されており、引き続き市民ニーズに応える施設管理とサービスの向上に努める
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	85.6%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開、安心安全に利用できる施 【いつまでに、どのように対応するか】 ・利便性を向上させるサービスを実施する ・利用者が安心して利用できる感染症対策等を行う
B サービス内容の満足度	90%以上	99%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・関係団体の意向を修繕等に反映する 【いつまでに、どのように対応するか】 ・関係団体に意向を聞いて修繕を計画する
C 従業員対応の満足度	90%以上	99%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・引き続き接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努める
D 施設安全対策の満足度	90%以上	87.5%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・安全対策について職員の知識の向上 【いつまでに、どのように対応するか】 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施する
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	90.4	3	【達成できていない点・主な課題】 ・清掃マニュアルを周知し、日常清掃点検を強化する
F 施設の利用者数	37,210	32,055	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設利用者数 【いつまでに、どのように対応するか】 ・安心安全にスポーツができる機運を醸成し、自主事業を計画する など、施設の利用者数の目標を達成する

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	0	【達成できていない点・主な課題】 ・物販の販売促進や新規事業による収入の増加 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き人件費、水道光熱費等支出の削減に努めるとともに、新規事業を計画し、収支バランスの取れた経営に努める
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・災害時における職員の対応手順の理解の向上 【いつまでに、どのように対応するか】 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施する
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・中長期修繕計画 【いつまでに、どのように対応するか】 ・中長期修繕計画を毎年更新する
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設利用者数の増加 【いつまでに、どのように対応するか】 ・休業日の営業解放や合宿の誘致等引き続き利用者のニーズを把握し、引き続き収支バランスの取れた経営に努める
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	24	/ 33
----	----	------

V その他自由意見